

**【重点分野－3】 連合「なんでも労働相談ダイヤル」（☎0120-154-052）**  
**2019年10月 相談集計報告**

## ○全体の特徴

■全体で1,066件の相談が寄せられ、先月の907件より159件増、年代別では50代以上の高齢層が全体の4割以上を占めた。

■業種別については、「サービス業（他に分類されないもの）」（128件・18.3%）が最も多かった。

■相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（143件・13.4%）が9カ月連続で最も多かった。また、「最低賃金」が1年ぶりに5位以内に入った。最低賃金の金額が10月から改正された影響と考えられる。

■具体的な相談では、「入社直後から先輩よりパワハラを受けており、上司に相談しても解決してくれない。そのパワハラによるストレスが原因となり、会社に行くと体調が悪くなる」、「小さな会社なので異動先もなく、相談して明るみになったところで、この上司がずっと会社にいれば逆恨みなども怖い。」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		10月1日～10月31日			10月1日～10月31日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,066			1,130		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	541	50.8%	男性	586	51.9%	
	女性	523	49.1%	女性	544	48.1%	
	その他	2	0.2%				
年代 (不明除く)	10代	4	0.6%	10代	13	1.5%	
	20代	70	10.4%	20代	88	9.9%	
	30代	135	20.0%	30代	178	20.1%	
	40代	189	28.0%	40代	288	32.5%	
	50代	173	25.6%	50代	206	23.2%	
	60代	82	12.1%	60代	88	9.9%	
	70代	23	3.4%	70代	26	2.9%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	537	50.4%	正社員	537	50.4%	
	パートタイマー	181	17.0%	パート	201	18.9%	
	アルバイト	55	5.2%	アルバイト	66	6.2%	
	派遣社員	59	5.5%	派遣社員	76	7.1%	
	契約社員	93	8.7%	契約社員	86	8.1%	
	嘱託社員(再雇用含)	11	1.0%	嘱託社員	7	0.7%	
	臨時・非常勤職員	11	1.0%	臨時・非常勤職員	8	0.8%	
	その他	119	11.2%	その他	84	7.9%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	128	18.3%	サービス業(他に分類されないもの)	173	21.3%
	2位	医療・福祉	123	17.6%	医療・福祉	150	18.5%
	3位	製造業	91	13.0%	製造業	106	13.0%
	4位	卸売・小売業	81	11.6%	卸売・小売業	97	11.9%
	5位	運輸業	64	9.2%	運輸業	65	8.0%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	143	13.4%	パワハラ・嫌がらせ	153	13.5%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	99	9.3%	雇用契約・就業規則	131	11.6%
	3位	雇用契約・就業規則	83	7.8%	解雇・退職強要・契約打切	93	8.2%
	4位	最低賃金	73	6.8%	退職金・退職手続	90	8.0%
	5位	年次有給休暇	69	6.5%	最低賃金	52	4.6%
		退職手続	69	6.5%			
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	42	4.4%	新聞・雑誌	19	1.9%	
	ラジオ・テレビ	13	1.4%	ラジオ・テレビ	9	0.9%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	87	9.1%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	121	12.1%	
	ホームページ	557	58.3%	ホームページ	576	57.4%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	9	0.9%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	177	17.6%	
	紹介	86	9.0%	紹介(労基署等)	68	6.8%	
	その他	161	16.9%	その他	34	3.4%	

【参考】2019年10月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 67件